

次期理事長兼学長に求められる資質・能力等について

札幌市立大学は、「人間重視を根幹とした人材の育成」と「地域社会への積極的な貢献」を教育研究上の理念としている。

次期理事長兼学長に求められる資質・能力等は、下記に示すとおりとする。

記

(基本)

- 1 人格が高潔で、学識が優れ、かつ、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営することができる能力を有すること。

(リーダーシップ)

- 2 本学における教育研究活動の現状と課題を的確に認識し、具体的なビジョンを示して教職員を指揮するリーダーシップを有すること。

(法人経営)

- 3 財政基盤の強化と学内資源の適切な配分や有効活用を実現できるマネジメント力を有すること。

(教育・研究、地域貢献)

- 4 学術研究の高度化等に対応した職業人の育成を行うとともに、知と創造の拠点として札幌市のまちづくり全体により大きな価値を生み出し、地域社会に対する積極的な貢献に向けて取り組む意欲を有すること。

(主要課題)

- 5 第四期中期目標・第四期中期計画の推進・実現に強い意欲を有すること。また、高等教育政策の動向を踏まえ、適切な対応を行うこと。